

おおいたの記憶 の1年と 次年度の展望

島貫 泰介
(協力隊1年目)

文化財課 地域アーカイブ部門
活動地域：市内全域
活動期間：令和6年4月～12月



#おおいたの記憶

島貫 泰介

1980年神奈川県生まれ。
美術ライター／編集者。
武蔵野美術大学映像学科卒業。
写真スタジオや美術館などに勤務後、
フリーのライター・編集者として活動。
以来、『美術手帖』『CINRA』などの
アート&カルチャーメディアで
執筆・企画などを担当する。

2021年より別府市にも
活動拠点を置き、地域のリサーチや
イベントなどを行う。

2024年4月、
地域おこし協力隊着任に合わせて
京都市から大分市に移住。



大分市デジタルアーカイブ～おおいたの記憶～ の運用&PR&利活用促進

大分市デジタルアーカイブ
おおいたの記憶
City of Oita Official Digital Archive

大分市デジタルアーカイブとは | 目的で探す | 所蔵館で探す | おすすめ資料 | スペシャルコンテンツ | デジタル企画展 |

大分市デジタルアーカイブ
おおいたの記憶
City of Oita Official Digital Archive

https://oitacity-archive.in/freeword/?key_search_word=

地域おこし協力隊で やろうとしたこと



アーカイブの
掘り起こしを通して
大分の歴史・文化
と出会う



SNSを介して
その面白さを
発信&シェアする



地域おこし協力隊で やったこと Part1

6月より 公式インスタグラムを スタート！

コラムやインタビューなど
たくさん作ってます
(1月現在、フォロワー数は320)

わたしの
おおいたの
記憶 Act.1

山田軍才さん
前 明野校区公民館館長
(2010-2024)

①



地域おこし協力隊で やったこと Part2

広報ツールとして ステッカーを制作

市内文化施設や
イベントなどで配布しました
(2000枚刷って、あっという間に無くなる)



印刷中のステッカー



クラサドーム大分でのホームタウンデー
(旧レクサドーム)



#おおいたの記憶

大分市デジタルアーカイブ
御城下絵図(部分)所蔵：大分市歴史資料館

地域おこし協力隊で やったこと Part3

デジタルデータ化した
3D国崩を紹介

遺跡フェスタ（10/26）でのトークイベント



デジタルアーカイブ
を活用したイベントの実施

市民の方がつくったグッズ。《御城下絵図》を使用



利活用の促進

今後の予定

● 2025年2月中旬～

「道の駅 たのうらら」歴史文化コーナーでの展示

(おおいた魅力発信局)

● 同年3月9日

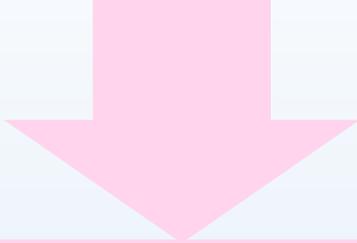
大分駅が主催する「JRウォーキング」への参加

● 同年9～10月

「大分アートフェスティバル」とのコラボレーション

(商工労政課)

この1年の活動で考えたこと



(自分ができる) 地域おこしってなに？

市内全域が活動範囲となっているが、
職場は本庁内の文化財課にあり、
普段の仕事も「取材・執筆・編集」の延長線にある

自分の技術を発揮するには安定感あるが
ならば、自分はいったい何を「おこし」ているのか？

そもそも「おこせ」ているのか？

行政（市役所）を
ひとつの「地域」「まち」
として見る

各課、文化施設、組織を
「おおいたの記憶」が取材し、
相互連携のきっかけをつくる

ネットワークづくりが
地域おこしになる？

今年の主な取材先

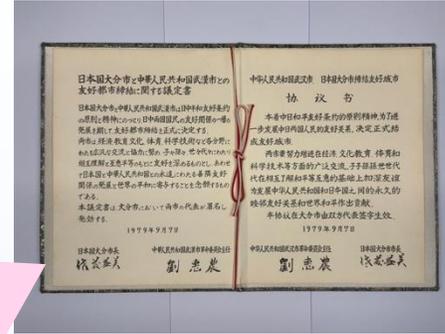
ミュージックサイレン



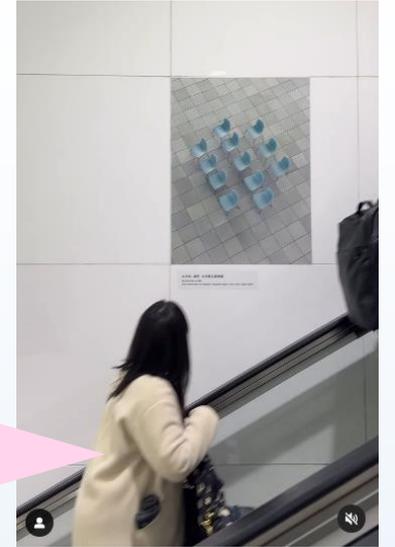
トキハ本店の蛭子社



友好都市締結議定書のデジタルアーカイブ化



大分市アートを活かしたまちづくり事業



「佐藤健寿展」レポート



中央通り絵模様タイルのデジタルアーカイブ化



ムッチャン平和像 彫刻清掃



アートプラザの建築展



能楽堂での七島イワークショップ

今年の主な取材先

ミュージックサイレン



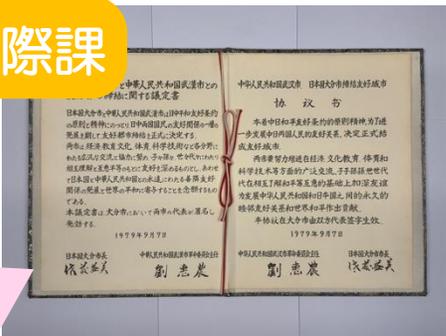
トキハ本店の蛭子社



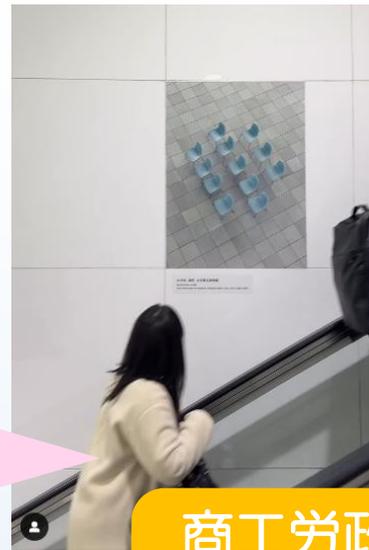
トキハデパート

友好都市締結議定書のデジタルアーカイブ化

国際課



大分市アートを活かしたまちづくり事業



商工労政課



「佐藤健寿展」レポート



大分市美術館



土木管理課

様タイルのデジタルアーカイブ化



公園緑地課 & 大分大学

ムツ 彫刻清掃



アートプラザ

アートプラザの建築展



平和市民公園 能楽堂

能楽堂での七島イワークショップ

「おおいたの記憶」ミッション①

一回性の出来事(イベント)を記録に残す

「おおいたの記憶」ミッション②

それぞれの課に「歴史」と「文化」があり
その全体像とネットワークを可視化する

「おおいたの記憶」ミッション③

「おおいたの記憶」を市全体の
<公共財>として活用していく

文化財課のアーカイブから…
大分市のアーカイブへ

小藩分立の気風

ハードルは
めちゃくちゃ
高いが…

タテ割り行政

効率化への
長い道のり

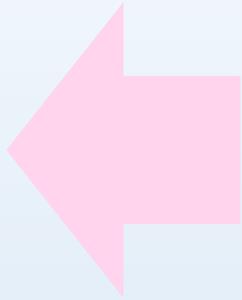
大分市民のシビックプライド、
アイデンティティ形成、
文化力の向上に寄与する

●引き続き取材・記事の量産を続ける
(SNSでの情報発信はコスパのよい周知とシェアの手段)

●アーカイブ内容の充実
(使いたくなるアーカイブに！)

●利活用の実践例を増やす
(展覧会の開催など)

ご清聴ありがとうございます



「おおいたの記憶」
公式Instagramは
こちらからフォロー！